



CLUB OFFICE
京都YMCA 三条本館
京都市中京区三条通柳馬場角
TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

Kyoto Prince

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

2018
10

Bulletin
2018.10.1発行
第33巻第4号通巻394号

主 題
国際会長 私たちは変えられる "Yes we can change"
アジア会長 アクション "Action"
西日本区理事 未来に残すべきものを守り育てる
"Let's protect and cultivate what should be passed on to the Future"
京都部部長 永遠の絆 "Will the circle be unbroken"

聖句
どんな貪欲にも注意を払い、用心しなさい。有り余るほど物を持っていても、人の命は財産によってどうすることもできないからである
ルカによる福音書12章15節



「私と京都」

西日本区直前理事 大野 勉 (神戸ポート)

2010年3月27日、その日は朝から曇っていた。折りづるランナー大野ベンは、京都駅北側で師匠の高石ともや氏を待っていた。マネージャーと共に到着した師匠を出迎え、折りづるランの趣旨を伝え、一緒に走っていただけることに感謝した。そして、京都三条の京都YMCAへ向かって2人でスタート。先導は京都ワイズの旗印「岡西ワイズ」。後ろから自転車に乗ったカメラマン「倉田ワイズ」が追いかける。大野ベンと高石ともや氏は烏丸通を北へ、ゆっくりと歩を進め、三条で右折。30分ほどのランであった。その後、会館地下のホールでミニコンサート。ともやさんの歌を数曲、大野ベンオリジナルを1曲「ぼくたちの平和」を歌った。とても懐かしい一コマ。私の人生の中で忘れられない印象的な出来事でした。

私が小学生のころ、歴史好きだった6歳上の兄は、友達と西宮、京都間を自転車で行往するという冒険をしていた。「竜馬がゆく」がドラマ化された時、「ああ、坂本龍馬はこの距離を歩いて往復していたのだ」と感心したりしていた。社会人になって、友人と「京都まで歩こう！」と、西宮の夙川駅から京都駅まで、朝6時から夕6時まで12時間かけて歩くことができた。春分の日のごとで、夕日が真西に沈んでいったのが印象的だった。その後も、京都一神戸間を走ってみようと、2、3回チャレンジしたが、箕面あたりで挫折したことを思い出す。京都は、私にとって近いけれど、やはり距離のある所だという印象だ。

ワイズに入って1年がたった1995年1月17日、阪神淡路大震災が起きた。京都のワイズメンの大きな支援の力が、被災地を励ましてくれた。ワイズメンとして歩み始めた私は、ワイズと共に、YMCAと共にボランティアライフを進めようと思った。

2003-2004年度の西日本区第7代理事大野嘉宏ワイズのもと、六甲部部長を拝命した際、理事はじめ理事キャビネットの方々との出会いは、京都のワイズの力を学ぶよい機会となった。中でも、書記を務められた中瀬ワイズの懐の広さ、ユーモアから、大人の社交性というものを目の当たりにした。突然の死は今だに信じられない。

2010年8月、第69回ワイズメンズクラブ国際大会が横浜で開かれることになった。同年開催の西日本区大会を盛り上げようと、折りづるランナー大野ベンは、神戸ー広島間を走った。その勢いをかって、神戸ー横浜間も走ろうということで、大阪、京都、近江八幡、彦根、名古屋、静岡、平塚等それぞれのYMCAを訪問しながら、横浜まで向かった。全走行距離900km。京都での出来事が、冒頭の記述である。このように、ワイズと出会ったおかげで「健康」を与えられた。これは私にとっては何よりも貴重なものだ。38歳で遭遇した「阪神・淡路大震災」以来、30代後半から40代前半にかけて体をこわしていたこともあって、リハビリがてら始めた「ランニング」が、今では健康のバロメーター、これをしていないと体がおかしくなるものになった。ワイズの方に出会うたびに「走ってるの？」と声をかけていただく。「いいえ」とは言えない。走るきっかけ＝励ましを多くいただいている。

京都のワイズメンとは親しくしていただき、東山荘や富士山グローバルキャンプ場へ一緒させていただいた。また、マウンテンクラブ、マラソソクラブと称して、山歩きやマラソンを共にしている。これはぜひ、今後も続けたいと思っている。さらに、音楽や美術、美酒に酔いしれることも京都の方と共に楽しんでいる。このように、健康的で、大人らしい交流をさらに広げていければ幸いである。

「京阪神」と一つと呼ばれることもあるが、京都、大阪、神戸のそれぞれの特徴を味わい、今後のワイズ人生、余生を楽しく行きたいものである。

会長主題

**出会う
つなぎあわせる
よくしてゆく**

会長 宇高 史昭
副会長 三村 良行
澤田 哲平
書記 飯尾 豊
会計 田中 邦昭
外会長 宇高真知子

養育月間

Brotherhood Fund

10月 例会案内

3日(水) 通常例会

京都部川上部長の公式訪問です。今期の京都部の運営をしっかりと確認しましょう

17日(水) 3C合同例会

例年の3クラブ合同例会です。グローバルクラブのホストで、リーガールoyalホテルでの開催です。間違えないように！

例会出席

9月第一例会	15名
在籍者数	16名
メーキャップ	0名
出席率	93.8%

BFポイント

切手	0pt
現金	0円
累計	0円

ファンド

ぶどう	37,150円
累計	192,650円

ニコニコ

9月第一例会	0円
9月第二例会	8,000円
累計	13,000円

9月第一例会

京都部部会

2018/9/9
岡西 博司

京都部会が僕たちの例会場であるグランドプリンスホテルで開催された。総勢450名を超える参加者。日本中の各部からもおおくのメンバーが参加して頂いた。

今期の部長であるパレスクラブの川上部長を中心に各主査、各クラブ会長にスポットライトの当たるセレモニーであると僕は思っています。

今年は三部構成になっていて、一部はセレモニー。二部はなぜか英会話教室。三部は懇親会。部会の目的は、この懇親会に集約されると思う。自クラブだけでなく、他のクラブのメンバー達と知り合える良い機会である。

今回、僕はこの前に行われたメネットアワーのゲスト達のサポートをしていたので、残念ながらあまり多くの人達と懇親を深めることは出来なかったのが、いささか残念でなりませんでした。

参加していたプリンスクラブのメンバーが、いろいろな人達と交流できていることを希望しております。この交流こそが本当にワイズメンとして楽しめる基本ではないかと思うからです。

まだ、今期は始まったばかり、みんなと一緒に頑張っているいろんなことに参加した楽しいクラブライフを持ちたいと思っています。宜しくお願い致します。



9月第二例会

2018/09/19
小野 敏明

9月第二例会は「新入会員スピーチ」と「35周年に向けて」と題してメンバー間の意見集約の2本立て。また、この日は11月に開催される35周年例会のアピールに来られたキャピタルクラブ様より3名のゲストを迎えて賑やかな例会となりました。まずは、食事前のキャピタルクラブ様より35周年例会のアピールタイム。クラブの重鎮3名様よりアピール頂く。通常、アピールが終われば例会途中で退席されるクラブが多い中、最後まで例会に参加いただき、周年例会に対する熱意を感じるアピール。

和食に舌鼓を打ち、しばし歓談の後はお待ちかねの「新入会員スピーチ」。正式に入会いただく前にも多くの例会に参加頂いた岸ワイズ。クラブメンバーとはもう周知の中ですが、改まっての檀上スピーチはやはり格別。岸ワイズもメンバーも、今一度、初心にかえり、岸ワイズのスピーチに聞き入る。生まれから現在までの生い立ちの話を中心に、誰からどのような影響を受けながら自己が形成されていったかを時間を追って丁寧な語り頂いた。話の詳細についての記述は避けるとして、岸ワイズの人柄がとてもよく理解できる素晴らしいスピーチ。ワイズメンとして、今後の活躍に期待しております。

さて、本日2本目のイベント「35周年に向けて」と題しての意見交換会。11月に35周年例会を控えたキャピタルクラブのメンバー3名にも参加して頂き「ブレインストーミング」を用いてメンバーのアイデアや思いを抽出。周年例会は2年後とはいえ、本年度中におおよその方向性を確定し、来年度に詳細を設計し再来年に実行するというプロセスを考慮すればあまり余裕はない。そのため、約25分程度の時間ではあったが、15名の参加から「82個」のアイデア抽出に成功。集まったアイデアを集計し「クラブ外向け」「クラブ内向け」「モノ」「コト」などの方向性を見極め、35周年がクラブやメンバーにとって素晴らしい瞬間になるように今から準備してゆければと考えます。最後にご協力頂きましたメンバー、また、部外者ながらプリンスクラブのために真摯にご協力頂きましたキャピタルクラブのお三方、大変有難うございました。

9月9日(日)京都部会の当日、部会の始まる前、昼1時～2時半まで同じプリンスホテルのゴールドルームで開催されました。今回は、「京都いのちの電話」の事務局長である中瀬真弓さんと、そのいのちの電話と深いかかわりのあり、プロのフルート奏者である園城三花さんのお二人によるお話と演奏をメインとしたメネットアワーを持つことが出来ました。

中瀬さんには、「命をつなぐ」と題して講演して頂き、その後を園城さんによるフルート演奏とトークをして頂きました。いのちの電話の聞き手のお話で、皆さん大変な訓練をされている事を知りました。話の途中でプツと電話を切られた時には、「上手くいった」と感じるそうです。逆に「ありがとうございました。又お願いします」なんて言われた時は、失敗だったとを感じるそうです。人の話を聞くことの難しさみたいなことを感じないわけにはいきませんでした。又、園城さんのフルート演奏は、みんなのテーブルの前まで来て吹いて頂きました。やっぱり目の前で吹いてもらうと違うもんですね。

今回の参加者は137名という大人数になり、感謝しています。自分のクラブにはメネット会が無いから、関係ないわ。なんて言われるメンバーが多かったのですが、無いからこそメンが来てもらわなあかんのや。という声を聞いて来て頂いた皆様に本当に感謝です。今期のメネットの目的である「子供の貧困・虐待からの脱出」と言う事を、真剣に考え、何か行動を起こしたいと心より思っています。

これからも、皆様の応援をお願い致します。



新入会員スピーチより

岸 裕也



京都プリンススイズメンズクラブに、2018年7月に入会式を開催していただき、入会させていただきました岸 裕也(きし ゆうや)と申します。

入会以前からプリンスクラブにはお知り合いも多く、また何度かゲストとして例会に参加させていただき、ほとんどの方とは面識がある状態で入会させていただきました。9月の第二例会にて新入会員スピーチの依頼を受けたため、その際にお話した内容について、ご報告させていただきたいと思えます。

スピーチの内容については、自由で特にテーマがないとのことでしたので、自己紹介にしようと考えつつも、学歴や経歴を長々とお話しても退屈ですし、また仕事の内容をお話するのは今後も機会があるはずのため、自分自身の幼少のころから今までを少し振り返りお話することに決めました。

私は生まれた時から、父母、兄とともに父方の祖父母と同居だったため、幼少のころから、必然的におじいちゃん子、おばあちゃん子として育ちました。とりわけ、祖母が私の担当であったため、小さいころから学校等がお休みの日には、祖母とお墓参り、その後デパートという定番のデートコースに出かけておりました。まずは祖母のお買い物、そして私のゲームや洋服を見に行き、買ってもらえるのが嬉しく、毎月お墓参りに行くのを楽しみにしておりました。そして大きくなるにつれて、祖母とのお出かけの際に、より効率的にお目当てのものをゲットできるかと知恵がつき、デート前日以前にデパートへ下調べに行くようなときも、ありました。このころから、家族からは、私のことを「ちゃっかり(自分の利益のために抜け目なく振る舞うさま)もの」とよく言われておりました。

また祖母から、「ゴルフ、麻雀、お酒のお付き合いくらいはできるほうが人生楽しいと思うよ」と、よく聞かされておりました。祖母からの上記の言葉はよく記憶しており、実践していきました。まずは麻雀については、当時のファミコン等でルールを学び、小学生高学年になるころには、お正月等で、大人の方に混じり遊んでいたのを思い出します。つぎにゴルフは、祖父が練習場に行く際に連れてもらい、早い時期からコースデビューすることができました。さいごにお酒のお付き合いは、大学へ進学し、相応の年齢になると飲み会も多く、予定があいていればいつでも参加するようになっておりました。

こうして今までの生い立ちを振り返ると、祖母の影響が大きかったようですが、毎日楽しい日々を送れていること、とても幸せに思います。そしてご縁をいただき、京都プリンススイズメンズクラブに入会させていただきましたので、皆様との交流を深めつつ、クラブの活動に寄与できればと思っております。

今後とも、よろしくお願ひいたします。

1. 認知症サポーター養成講座

認知症は人ごとではありません。認知症は誰にもおこりうる脳の病気によるものです。

認知症の人が記憶障害や認知症障害から不安に陥り、その結果まわりの人との関係が損なわれることもしばしば見られ、家族が疲れ切って共倒れしてしまうことも少なくありません。しかし、周囲の理解と気遣いがあれば穏やかに暮らしていくことは可能です。

この機会に、認知症について理解を深めてみませんか。ぜひご参加ください。

日時：10月12日（金）19:00～21:00

場所：京都YMCAマナホール

定員：60名（先着）

参加費：無料 ※受講者のみなさんには、「認知症サポーター」オレンジリングをお渡しします！

お申込み・お問合せ：京都YMCA（TEL）075-231-4388

2. 中京区民ふれあいまつり てびき体験ブース 出展

中京区ふれあいまつりに京都YMCAボランティアビューロー専門委員会がてびき体験ブースを出展します。視覚障がい者の方をサポートする手引きについて、楽しく学んでみませんか。ぜひお立ち寄りください。

日時：10月28日（日）10:00～15:00

場所：中京中学校グラウンド（中京区西ノ京北聖町51/地下鉄二条駅徒歩すぐ）

3. 国際協力街頭募金

京都YMCAでは毎年秋、すべての人々が国・民族・宗教の違いを超え、平和に生き生きと暮らせる社会をつくるために国際協力街頭募金を行なっています。集められた募金は世界中のYMCAネットワークを通じて、紛争で苦しむ人々や貧困の中にある子ども達への支援のために使われます。

ご協力お願いいたします。

日時：10月28日（日）集合解散 12:40～16:00

13:30～15:00（京都市内）

12:40よりYMCAの国際協力事業について説明を行い、その後グループに分かれ各募金場所に移動します。

場所：京都市内約10か所



ワイズデー 11/11 11:00～16:00

京都ふれあいフェス2018

マながる つなげる

京都市北文化会館 [北大路ビル併設]
京都市営地下鉄「北大路駅」下車①番出入口すぐ

3F 創造活動室 観覧無料

- 12:00 バンド演奏
 - 12:40 SUKIDARAKE MAFIA
- 12:45 よさこい踊り隊
 - 13:05 京都手をつなぐ育成会
- 13:10 みんなでダンス
 - 13:30 JOY OF DANCE
- 13:40 ヘルプマークを知ってほしくて
 - 14:05 歌・トーク等～おくらひろみ
- 14:10 コーラス部会【やわらぎ】
 - 14:30 京都市肢体障害者協会

2F コンサートホール

バリアフリーコンサート
14:00～15:30 [受付・開場13:30]
前売チケット 2,500円

映像紙芝居
たんぽぽハウス公演

シンガーソングライター
長谷川きよし
Special Live

チケット相談窓口 ysdappt@gmail.com
※当日販売は致しません。売切れ次第終了となります。

1F 展示・販売・PRコーナー

盲導犬・介助犬
各施設物販 手話体験ブース
活動PR展示 はあとフレンズストア
ふれあいコンサート ふれあい体験
11:00～13:00
屋外やわらぎの庭にて 緑日広場

ワイズメンズクラブとは...
ワイズメンズクラブ国際協会はYMCAをサポートするボランティアの人々による世界的なボランティア団体です。1922年にアメリカ合衆国オハイオ州トレドで設立されて、現在オーストラリア・ニュージーランドに本拠を置く世界的な組織。

9月度 役員会報告

報告事項

- YMCA国際協力街頭募金10月28日です
- ワイズデーでのバリアフリーコンサート（長谷川きよし）前売チケット¥2500で販売
- ののさんチャリティーコンペを11月25日に24～28人程度で開催いたします。
- サバエ秋祭りにて、飲料販売22,280円 YMCAへ寄贈。6名が参加しました。

承認された事項

- なし

10月 スケジュール

- 3日（水） 京都部部長公式訪問
19:00 グランドプリンスホテル
- 19日（水） 3クラブ合同例会
19:00 リーガロイヤルホテル
- 21日（日） じゃがいもファンド
8:30 京都市青果市場
- 25日（木） 三役会
- 28日（日） 国際協力街頭募金
12:40 京都YMCA集合
- 31日（水） 役員会
19:30 京都YMCA

10月 Happy Birthday

該当者なし

編集後記

9月第一例会・第二例会共に欠席、皆様には、ご迷惑をお掛けして申し訳ございませんでした。